

## さくらっこ便り 6月 14日号

さくらっこ広場通信 第147号

木登りで梅とり！

今年もやってきました。梅の実の季節です。「豊後梅」だそうで、豊後杏子と梅の掛け合わせの樹だそうです。今日は庄子先生と食物栄養専攻1年生(栄養教諭科目履修中)が8名、そしてこども保育コース1年生が3名入ってくれて、親子9組23名の皆さんと、大賑わいで梅とりをしました。食物栄養専攻の実習・実験助手の村山さんも親子で、加藤杏菜さん(4年前に学生として、親子クッキングに参加しました)も応援に駆けつけてくれました。とにかくすごいです！さくらっこは、まるでテーマパークのようです。



生まれて初めて木登りしたのは..こども保育コースの学生です。下から、子どもたちが従います。



自然の中で、子どもと共に育つ学生のガキ大将？木の上で緑のポロシャツの庄子先生はどこにいるかわかりません。毎年の梅とりですが、毎年ワクワクすることが次々起きて、梅の実を保護者の皆さんも楽しみに来てくださいます。保育室でも今年も2瓶シロップ漬けにしました。夏祭りのころには飲めるようになると思います。



みんなの頑張りで、たらいに3杯収穫しました。よくやったねえ！



朝から食物栄養専攻の学生たちが庄子先生とシャボン玉液をつくりました。見事なシャボン玉！



砂遊びが始まりましたよ・・・「水はどうするかなあ？」なんて言う声が聞こえました。



おお！ やっぱり入れるんですね。山を作ったり、川を作ったり、イメージが伝わりあっているのがわかります。



食物栄養専攻の学生も、砂場の子どもたちと対話しながら、イメージを共有しています。

「子どものイメージの世界ってこんなに面白いとは！」と、驚きながら楽しむ学生たちです。

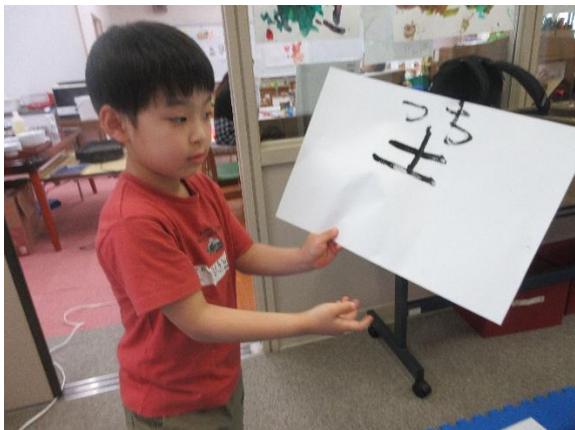
時にはイメージのぶつかり合いが起きたりします・・・山を壊さないでよ・・・



でも、いつの間にか、それぞれが自分の世界を作り続けられる、砂場は偉大です。

さて、お部屋の中はどうでしょうか？ 今日も芸術家たちが・・・夕焼けの絵は現代アートのようにです。

外で砂遊びをして、絵の具で「土」と書きました。1年生で、まだ漢字は習っていません。



お姉さんとたくさんお話ししながらおままごと。今日はパパと参加です。



こちらは、本物のクッキング・・・始まりましたよ





焼き方も見事で、学生たちが「こんなにできるんだ」と驚いています。焼きながら楽しそうに学生とお話しています。このお話が大切なんです。子どもたちにも学生にも、良い思い出になります。



今日は中学生のお姉さんもお手伝いに参加してくれました。幼稚園のSくんがひっくり返します。

この辺から忙しくなって、みんなで食べている写真が撮れませんでした。ごめんなさい。

でもとってもおいしかったパンケーキでした。

さくらっこ広場は、今日もテーマパークのようでした。最後に、シャボン玉液でぬるぬるになったテラスを掃除してくれた Aくん(6年生)「もう、スタッフです！」保育コースの学生が感心していました。

そうなんです。最高学年の人が毎年「スタッフ」のように育ってくれる、広場の力をまた感じます。



<6月・7月・8月の予定>

7月5日(土)	水遊びをしよう
7月12日(土)	歌あそびコンサート参加：講堂 *短大企画 保育セミナー(学生全員参加) オープンキャンパス合同
7月26日(土)	水遊びをしよう
8月2日(土)	さくらっこ夏祭り *学生企画・ オープンキャンパス合同

\*7月12日歌遊びコンサート参加はチラシのQRよりお申し込みください。

\*暑い日は水遊びをします。お着替えなどご準備ください。

★ご参加の方は、前日までにメールでお申し込みください。

狩野奈緒子(桜の聖母短期大学) [naoko-k@ssjc.ac.jp](mailto:naoko-k@ssjc.ac.jp)